

佐倉市民オンブズマン情報 第83号

2019年1月15日 発行：佐倉市民オンブズマン TEL&FAX043-485-5999 携帯 090-9144-0676

1頁	目次 学校エアコン事業他 「藤崎良次」の紹介 選挙とコンプライアンス 今後の取り組み
2頁	定例議会概要 敬老会について 保育園の紙オムツ、布団 パチンコ店比率 佐倉市の発注方式

小中学校等エアコン事業 市負担金6億円以上の減額へ

国の補正予算成立により、市はエアコン設置事業を補助金申請し、交付税を含め6.2億円の補助が決定。近年、最大級の補助額(市負担の減少)となった。

くじ引き入札大幅増加は見直しへ

市立小中学校幼稚園683教室のエアコン設置事業は、これまで、分割払い購入(PFI方式)方針であった。しかし、一括払い方式に変えたことにより、国補助金と地方交付税補助が得られた。予算(表参照)は、補助金2.9億円、市債15.6億円、市基金0.3億円、計18.8億円(年利約0.3%)、市は計6.2億円の負担減となる。当初は、国の補助金を活用しない方針であった。藤崎は、各部署に電話し補助金を活用するように要請した。市は急ぎよ変更し大型の補助を獲得した。

国補助金	市債	市基金	計	交付税補助
2.9	15.6	0.3	18.8	3.3

たのは良かった。他方、入札に関しては、「入札制度の見直し」が4月に行われて「くじ引き入札」が大幅に増加した。くじ引き入札は誰が見ても明らかかなように購入価格が上昇(年2億円以上)するため、改善を強く求めた。そして、「前向きに見直しする」との市長答弁である。早急な見直しが必要である。

入札でのくじ引き件数		
年度	市長部局	上下水道部
H28	26	16
H29	26	20
H30	56	31

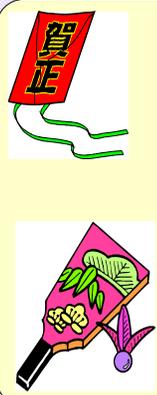
選挙とコンプライアンス(法令順守)
選挙が近付く中、公職選挙法違反のポスターやノボリが幅を利かせてきた。そして、「それらは、形式違反である」、「金で票を買うわけではない」ので罪が軽いついという人もいる。しかし、選挙(投票)は、知名度等が大切であり、ポスターやノボリは重要なものであり、軽い罪ではない。数ある行政の事業の中で、選挙ほどコンプライアンス(法令順守)から、外れていないものはないと思われる。違反行為をしている候補者は、違反を承知しています。佐倉市では市長市議県議選

挙が4月に行われます。選挙は民主主義の要であり、誰が違反かを見る「市民の目」が正しい選挙を実現します。
①「候補者、後援会の看板」40cm x 150cm超は違反。畑や駐車場など事務所等の「実態のない場所」への掲示は違反。
②「候補者、後援会のポスター」ベニヤ板等で、裏打ちしたものは違反。選挙(任期)前6か月間の掲示は違反。
③「候補者、後援会のノボリ」ノボリ使用は違反。以上の罰則は、2年以下の禁固、50万円以下の罰金となり、被選挙権も失う。しかし、政治団体のポスター及びノボリ(2名以上の演説会の告知)は適法です。

佐倉市民オンブズマン 今後の取り組み

オンブズマンとは、「行政苦情の解決、行政の適正運用、人権保護のために行動する人」です。私達はこれまで市民オンブズマンとして、情報公開を進め、税金の無駄使いを防ぎ、税金の有効活用に取り組んできました。今後ともそれらと共に、各種相談への対応、人権の保護、災害対策、少子高齢化対策、格差是正、再生可能エネルギーの推進、市民主権の政治を目指した活動を引き続き実行してゆきます。

そして、ハラスメントの防止、公益通報の拡大等も通じ、暮らしやすい落ち着いた生活、子育てしやすい環境、平和で安全な社会、健康的な働きやすい職場などの実現にまい進してゆきます。皆さまからのご意見を頂き、行動してゆきます。今後とも、よろしくご指導をお願い致します。



「市議会及び地方自治」 の話し合い

佐倉市の議会政治等話し合う「市議会・地方自治」を語る会を開催しています。どなたも気軽にどうぞ。問い合わせは下記連絡先へ。

佐倉市民オンブズマン ふじさきりょうじ 藤崎良次

(重点地域) 佐倉地区(京成線北側)、白井地区(京成線北側)、ユーカリ地区、志津地区

これまで、佐倉市民オンブズマンとして、22年間活動し、市議として16年間専業で活動してきました。

1. 「藤崎 良次」の略歴

佐倉市民オンブズマン代表
佐倉市山崎(宮前3丁目町内会)在住(69才)
政党に無所属 佐倉市議会議員4期
家族 妻と子供3人孫2人 (HPは右のQRコード)
連絡先 携帯 090-9144-0676 Fax 043-485-5999
Eメール fujisakir@sky.email.ne.jp



市議 藤崎良次



千葉県印旛郡栄町生まれ。千葉工業高校、千葉工業大学、放送大学(社会と経済)を卒業し、放送大学大学院修了(2008年)千葉工業大学卒業後会社員となり、1977年から市内本町に住み、1995年から市内山崎(宮前3丁目町内会)に在住。これまで、保育園父母の会会長、小学校PTA副会長、学童保育クラブ会長、住民訴訟原告団長、市民オンブズマン連絡会議事務局局長などを務める。市議会4期の間に、各常任委員会委員、都市計画審議会委員、衛生組協議員、消防組協議員などを務める。

2. 「藤崎 良次」のめざすもの

市民オンブズマンは行政苦情を解決し、人権を保護し、行政の適正運用のために行動し、税金の無駄使いを防ぎます。藤崎は、これまでの活動実績をもとに税金を有効に活用し、豊かな市民生活の実現を目指します。
① 情報公開を進めます。政策形成過程を含めた情報公開を進め、望ましい市政運営に市民が参加発言できるように取り組みます。
② 子育て支援、高齢者福祉、障害者福祉、防災、環境保全、教育問題、ハラスメントの防止、公益通報の拡大に取り組みます。
③ 発注に関しては、最小の経費で最大の効果を発揮することを目指し、市民の税金を有効に活用します。談合は許しません。
④ 市民からの各種相談に積極的に対応します。
⑤ これまで、職員給与の適正化、入札の適正化、官官接待の防止、市議の海外視察旅行取りやめ、市議政務活動費のHP公開、学童保育の拡充などを実現してきました。今後も、一層推進いたします。

